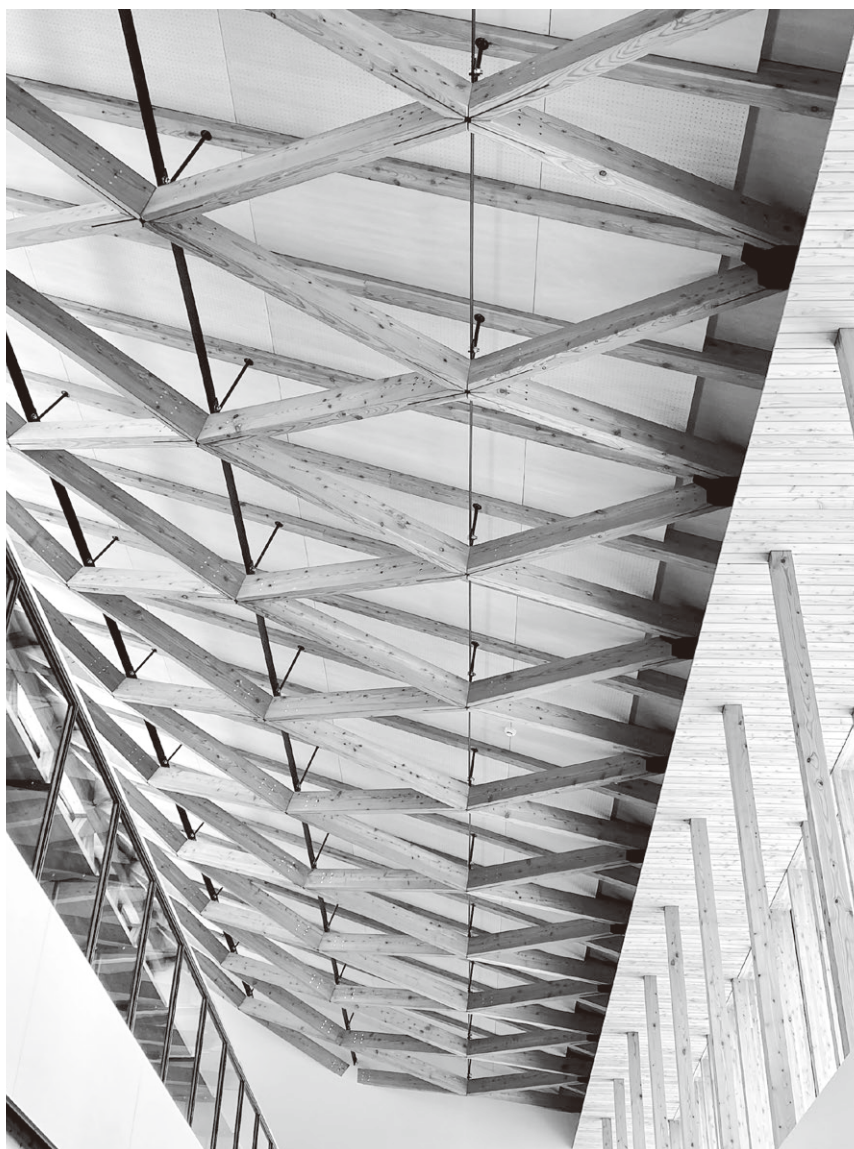


# ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



金属材料と木質材料を  
自動車エンジニアの視点で見て

# ウツデイ エイジ

木材の研究と普及  
第70巻6号・通巻814号

## 目 次

---

金属材料と木質材料を自動車エンジニアの視点で見て ……	1
木型をつくる ～鋳物作りを支えて70年～ ……	6
木質バイオマスエネルギーの研究・技術開発および 北海道内への普及による地域産業活性化への貢献 ……	8
銘木市に見られる北海道産広葉樹材 (3)マカバ・メジロカバ…	10
北海道立北の森づくり専門学院 誌上ギャラリー…	12

---

●特集『令和3年(2021年)北海道森づくり研究成果発表会』パートI

※令和3年(2021年)北海道森づくり研究成果発表会について…	13
※林齢と直径によるトドマツ生材丸太の強度予測…	14
※野球用のバット材としてダケカンバを利用できるか？ ーダケカンバ材の野球用バットへの利用に向けてー…	15
※中高層建築物の外装に木材を使うために…	16
※体育館床における木質フローリングの 含水率と目地幅の季節変動…	17
※森林の循環利用を学ぶ木育用教材の開発…	18
※北森カレッジ校舎は林産試の研究成果にあふれている…	19
※行政の窓 〔新型コロナウイルス感染症 林業者・木材産業者への金融支援〕…	20
林産試ニュース・北森カレッジニュース…	21

---

※：林産試日より2021年6月号からの転載

((地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾)



### 北海道立北の森づくり専門学院 旭川市

林業や木材産業の担い手を育成する、北海道立北の森づくり専門学院(北森カレッジ)の校舎が、2021年3月に竣工しました。校舎は木造2階建(1部RC造)、主構造部にはカラマツ、トドマツ、外装にはカラマツ、内装にはスギ、ナラ、シナなどの道産木材が使用されています。

北側エントランスホールの吹抜空間は、カラマツ集成材とコアドライ材による立体張弦梁が屋根を支えており(表紙写真)、木に囲まれながら木を学ぶ、豊かな環境が実現されています。